

目 次

第1部 行政部門

第1章 地方分権改革	3
—その進展と課題—	(山本 清)
第2章 組織間ネットワークの形成と地域経済の活性化	15
—事例研究：神戸市「北野工房のまち」—	(小松 陽一)
第3章 行政領域の縮小とコミュニティの再組織化	35
—協働のパートナーとしての地域コミュニティ—	(橋本 行史)
第4章 電子ネットワーク社会における地方自治と 個人情報保護・情報公開制度の形成	54
	(松行 康夫)
第5章 官民連携による地域情報化施策としての 地域ポータルサイトの評価	72
	(藤田 昌弘)
第6章 都市経営情報管理の確立とシステム思考	88
—P.M. センゲの学習する組織論をヒントに—	(山内 昭)

第2部 財政部門

第7章 地方自治体と行財政改革	105
	(若山 浩司)
第8章 中央政府と地方政府の財政関係	116
	(池宮城 秀正)

第9章 地方分権と地方財政 126
(前村 昌健)

第10章 地方財政構造の変革と都市ごみ管理 141
(和田 尚久)

第11章 地方自治の国際比較 154
—北欧の地方自治と地方税を中心に—
(星野 泉)

第3部 会計部門

第12章 地方自治体における発生主義会計の活用 169
—東京都の事例を参考にして—
(鶴川 正樹)

第13章 公会計におけるコンテンラーメンの設計 187
(亀井 孝文)

第14章 地方自治体の再建法制と公監査 200
(鈴木 豊)

第15章 地方公共団体における内部統制 217
(徳江 陞)

第16章 公会計の財務報告の目的と会計の基礎 254
(米田 正巳)

第17章 公会計改革をベースにした予算制度改革 272
(筆谷 勇)

第18章 地方自治体における公会計制度改革の方向性 300
—持続可能で自律的な行政経営の実現に向けて—
(小林 麻理)